

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

学 校 史

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 日本の公立学校の教員人事は都道府県・政令指定都市の教育委員会が権限をもって採用し、配置する広域人事制度を採用している。他方、学校理事会（governing body）が権限をもち、各学校で教員の採用を行うイギリスのように、教員人事権を学校に大きく委譲している国も多い。

広域人事制度と学校分権型人事制度にはそれぞれいかなる功罪があるかについて、両者を対比しつつ述べなさい。なお、具体例をあげる場合には日本とイギリスに限定する必要はない。

問題2 次の〈史料〉は1886（明治19）年に公布されたある勅令である。それを読んで、以下の1～3のすべての問いに解答しなさい。なお、掲載にあたり第4条以下は省略した。

〈史料〉

第1条 （ 1 ）ハ国家ノ（ 2 ）ニ応スル學術技芸ヲ教授シ及其蘊奥ヲ攷究スルヲ以テ目的トス

第2条 （ 1 ）ハ大学院及（ 3 ）ヲ以テ構成ス大学院ハ學術技芸ノ蘊奥ヲ攷究シ（ 3 ）ハ學術技芸ノ理論及応用ヲ教授スル所トス

第3条 （ 3 ）ノ学科ヲ卒ヘ定規ノ試験ヲ経タル者ニハ卒業証書ヲ授与ス

- 1 この勅令の名称を答えなさい。
- 2 （1）、（2）、（3）に入る語句をそれぞれ答えなさい。
- 3 同じ1886年に公布されたいくつかの勅令が定める学校種にも言及しながら、この時の（1）の制度について論じなさい。

問題 3 次の語句・人名の中から 2 つを選び、簡潔に説明しなさい。選択した番号を明記のこと。

1. 往来物
2. 奉安殿
3. 学習指導要領 (試案)
4. 小原国芳
5. ヤヌシュ・コルチャック

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教師教育制度論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 日本の公立学校の教員人事は都道府県・政令指定都市の教育委員会が権限をもって採用し、配置する広域人事制度を採用している。他方、学校理事会（governing body）が権限をもち、各学校で教員の採用を行うイギリスのように、教員人事権を学校に大きく委譲している国も多い。広域人事制度と学校分権型人事制度にはそれぞれいかなる功罪があるかについて、両者を対比しつつ述べなさい。具体例をあげる場合には日本とイギリスに限定する必要はない。

問題2 次の文章を読み、以下の問題のすべてに答えなさい。

(出典：ダン・ローティ(著)．佐藤 学(監訳) (2021)『スクールティーチャー：教職の社会学的考察』学文社，pp. 152-153 から抜粋)

1. 本文中の「外発的報酬」は何を指すか。空欄_____に適する用語または文章を3つ答えなさい。

2. 教職にとって「付帯的報酬」の意義と限定性が何かを論じなさい。

3. 報酬構造の観点から、教師の仕事満足度を高める要因として、どのような報酬が重要かを論じなさい。また、そのような報酬はどのような場面で得られるかについて具体例を挙げなさい。

問題3 次の6つの用語のうち、3つを選んで説明しなさい。選択した番号を明記のこと。

1. ソーシャル・キャピタル
2. 教職の不確実性
3. 教育の機会均等
4. 教職の専門職性
5. チーム学校
6. 教員文化

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

学校経営論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 日本の公立学校の教員人事は都道府県・政令指定都市の教育委員会が権限をもって採用し、配置する広域人事制度を採用している。他方、学校理事会（governing body）が権限をもち、各学校で教員の採用を行うイギリスのように、教員人事権を学校に大きく委譲している国も多い。広域人事制度と学校分権型人事制度にはそれぞれいかなる功罪があるかについて、両者を対比しつつ述べなさい。具体例をあげる場合には日本とイギリスに限定する必要はない。

問題2 中央教育審議会において現行の学習指導要領の改訂に向けた議論が始まっている。文部科学省が教育課程および教育内容の基準として定める学習指導要領について、教育学における主たる議論を次のキーワードを用いて論じなさい。また、学校経営あるいは授業実践との関係で論点を一つあげて、自身の考えを論じなさい。

<キーワード>

法的拘束力 大綱的基準 「学びのすすめ」 標準授業時数

問題3 日本の学校経営に関わる以下の4つの用語のうち、2つを選んでその意味を説明しなさい。その際、その用語に関わる課題・論点について、具体例を交えて論じなさい。

1. フォロワーシップ
2. 授業スタンダード
3. ニュー・パブリック・マネジメント（NPM）
4. 「個別最適な学び」と「協働的な学び」

令和8(2026)年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育行政学

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 日本の公立学校の教員人事は都道府県・政令指定都市の教育委員会が権限をもって採用し、配置する広域人事制度を採用している。他方、学校理事会(governing body)が権限をもち、各学校で教員の採用を行うイギリスのように、教員人事権を学校に大きく委譲している国も多い。広域人事制度と学校分権型人事制度にはそれぞれいかなる功罪があるかについて、両者を対比しつつ述べなさい。具体例をあげる場合には日本とイギリスに限定する必要はない。

問題2 日本の義務教育制度は就学義務制を採用している。就学義務はいかなる意味か、またそれを実現するためにどのような制度や政策が採られてきたかを説明した上で、これに関わる課題や論点をいくつか取り上げて論じなさい。

問題3 日本の教育制度・行政に関わる以下の7つの用語のうち、2つを選んでその意味や仕組みと課題・論点などについて説明しなさい。(選択した番号を明記のこと)

1. 中央教育審議会
2. 教育委員公選制
3. 学校運営協議会
4. 特別免許状
5. 学校設置者
6. 夜間中学
7. インターナショナルスクール

令和8（2026）年度 大学院教育学院修士課程 入学試験問題

高等継続教育

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙にある課題文1は、H. S. ボーラ著（訳者代表、岩橋恵子・猪飼美恵子）『国際成人教育論』1997年（原文：H. S. Bhora, *World Trends and Issues Adult Education*, UNESCO, 1988.）の一部である。これを読み、以下の問に答えなさい。

問1 下線部で著者が言う「重要な貢献」とは何か。説明しなさい。

問2 課題文1の内容をふまえ、現代社会における教育の課題について論じなさい。

問題2 別紙にある課題文2は、「国際人権規約 社会権規約（経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約）」（1966年 第21回国連総会採択、1976年発効、外務省訳。原文：*International Covenant on Economic, Social and Cultural Rights*, 16 December 1966.）の一部である。これを読み、以下の問いに答えなさい。

問1 下線部①が必要とされる理由を答えなさい。

問2 下線部②に関して、今日の高等教育において実際に起きている問題を一つ挙げ、その問題に関する論点を整理しなさい。

問題3 次の語句のなかから二つを選んで解説しなさい。選択した番号を明記すること。

1. 中等教育と高等教育の接続
2. 大学運営への学生参加
3. 地方自治体の高等教育政策
4. スチューデント アパシー

令和8（2026）年度 大学院教育学院修士課程 入学試験問題

社会教育学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙にある課題文1は、H. S. ボーラ著（訳者代表、岩橋恵子・猪飼美恵子）『国際成人教育論』1997年（原文：H. S. Bhora, *World Trends and Issues Adult Education*, UNESCO, 1988.）の一部である。これを読み、以下の問に答えなさい。

問1 下線部で著者が言う「重要な貢献」とは何か。説明しなさい。

問2 課題文1の内容をふまえ、現代社会における教育の課題について論じなさい。

問題2 日本における学校と地域の連携について、社会教育学の視点から現代的論点を説明し、それについてのあなたの意見を述べなさい。

問題3 次の用語・事項の中から2つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した番号を明記すること。

1. 学習権宣言
2. 公民館
3. 子どもの参画
4. 社会教育士

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

産業教育

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会調査の実施にあたって留意すべきことをあげ、その理由について述べなさい。

問題2 日本の職業教育の特徴を社会構造的な観点から述べよ。

問題3 次の事項の中から3つを選んで説明しなさい。選択した番号を解答用紙に明記すること。

1. 徒弟制
2. 技術革新
3. 新時代の「日本的経営」
4. 二重構造論
5. 職能資格制度

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

職業キャリア教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会調査の実施にあたって調査者が留意すべきことをあげ、その理由を述べなさい。

問題2 日本の公的な「キャリア教育」の定義の変遷を、その時代の経済社会環境と関連づけて説明しなさい。

問題3 次の6つの用語のうち、3つを選んで説明しなさい。選択した用語の番号を明記すること。

1. 越境学習
2. シェアド・リーダーシップ (Shared Leadership)
3. 計画的偶発性理論 (Planned Happenstance Theory)
4. プロアクティブ行動
5. 職業的レリバンス
6. 多重共線性

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育福祉論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会調査の実施にあたって調査者が留意すべきことをあげ、その理由を述べなさい。

問題2 籠山京の貧困に関する調査・研究の要点を整理したうえで、今日の貧困を研究する際にもつ意味について論じなさい。

問題3 以下の4つのことがらのうち、2つを選んでそれぞれ簡潔に解説したうえで、関連する諸問題について論述しなさい。選択した番号を明記すること。

- （1）社会的養護
- （2）ケアの社会化
- （3）生活保護基準
- （4）女性の貧困

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

教育社会学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会調査の実施にあたって調査者が留意すべきことをあげ、その理由を述べなさい。

問題2 教育機会の男女間・地域間格差について、論述しなさい。

問題3 次の語句の中から、2つを選び説明しなさい（選択した番号を解答用紙に明記すること）。

① 文化資本

② エスノグラフィー

③ 階級と階層

④ 構築主義

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

視知覚認知過程論

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 以下は、架空の実験に関する記述である。これを読み、手続き上で改善すべき点について2つから3つ程度の観点から指摘し、その理由および改善策について解説しなさい。解説の際には、細かな手続き上の条件設定が必要であれば各自で加えて構わない。

あなたは意味レベルの情報処理が記憶に及ぼす影響について修士論文で取り組むことになった。実験は x 個の形容詞のリストを x 分で記憶する課題であった。実験群は、形容詞を覚える際に自分に関連付けて記憶するよう教示された（意味レベルの処理）。統制群は、ひたすら形容詞を繰り返し口にすることで記憶するよう教示された（浅い処理）。課題終了後に、リストにあった単語と、なかった単語を混ぜたリストを提示し、リストにあったものを再認できるかを検討した。

実験は大学生を対象にし、色々な授業での呼びかけや公共の掲示板などに参加の案内を提示して参加者を募集した。結果、合計で50名のサンプルサイズとなったため、両群25名ずつ割り振ることにした。実験群の効果を積極的に検討したいため、真っ先に申し出があった積極的な参加者から実験群に割りあてた。データ収集の終了直前、試しに両群を比較する分析を行うと、 $p=.08$ で惜しくも有意水準に届いていなかった。そこで検定力を高くするため、各群それぞれ5名ずつ追加収集し、再度比較したところ5%水準で有意となっていたためデータ収集を終了した。正式な分析の結果、意味レベルの処理が浅い処理に比べて効果的であることが分かった。

問題2 次の4題の中から2題を選んで、それぞれ簡潔に説明しなさい。選択した番号を明記のこと。

1. 知覚的体制化 (perceptual organization) を客観的に測定する方法
2. Treisman が提唱した特徴統合理論 (Feature integration theory)
3. Lavie が提唱した注意の知覚的負荷理論 (perceptual load theory of attention)
4. 社会性における顕著性マップ (saliency map) の役割

問題3 視覚情報の入力から短期記憶として保持されるまでの過程について、以下の5つの用語のうち3つ以上を用いて説明しなさい。またその過程において、短期記憶または作業記憶 (working memory) の個人差が生じるメカニズムについて論じなさい。

[用語：腹側路、N2pc、CDA、リカレント処理、容量制限]

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

認知・動機づけ論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 以下は、架空の実験に関する記述である。これを読み、手続き上で改善すべき点について2つから3つ程度の観点から指摘し、その理由および改善策について解説しなさい。解説の際には、細かな手続き上の条件設定が必要であれば各自で加えて構わない。

あなたは意味レベルの情報処理が記憶に及ぼす影響について修士論文で取り組むことになった。実験はx個の形容詞のリストをx分で記憶する課題であった。実験群は、形容詞を覚える際に自分に関連付けて記憶するよう教示された（意味レベルの処理）。統制群は、ひたすら形容詞を繰り返し口にすることで記憶するよう教示された（浅い処理）。課題終了後に、リストにあった単語と、なかった単語を混ぜたリストを提示し、リストにあったものを再認できるかを検討した。

実験は大学生を対象にし、色々な授業での呼びかけや公共の掲示板などに参加の案内を提示して参加者を募集した。結果、合計で50名のサンプルサイズとなったため、両群25名ずつ割り振ることにした。実験群の効果を積極的に検討したいため、真っ先に申し出があった積極的な参加者から実験群に割りあてた。データ収集の終了直前、試しに両群を比較する分析を行うと、 $p=0.08$ で惜しくも有意水準に届いていなかった。そこで検定力を高くするため、各群それぞれ5名ずつ追加収集し、再度比較したところ5%水準で有意となっていたためデータ収集を終了した。正式な分析の結果、意味レベルの処理が浅い処理に比べて効果的であることが分かった。

問題2 次の3つの用語から2つ選び、それぞれの意味を簡潔に説明しなさい。選択した語の番号を明記すること。

1. ワーキングメモリ (Working Memory)
2. メタ記憶 (Meta-memory)
3. 学級風土 (Classroom Climate)

問題3 学習方略を知っているのに実際に使えないことは産出欠如 (production deficiency) と呼ばれる。こうした問題の原因・背景にはどのようなものが挙げられるかについてあなたの考えを述べよ。また、これの改善方法についても記述しなさい。

令和 8 (2026) 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

発達心理学

(250 点満点)

以下のすべての問題に答えなさい。

問題 1 心理学において、人を「理解すること」と、人と「関わること」は、しばしば異なる営みとして語られる一方で、研究や実践においては、立場や方法によって、両者の位置づけや関係の捉え方は異なりうる。そこで、あなたが今後取り組みたいと考える心理学の研究や実践を想定し、「理解すること」と「関わること」はどのように異なり、またどのように結びついていると考えられるかについて、具体例を交えながら述べなさい。

問題 2 次の用語の中から 3 つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した番号を明記のこと。

1. 認知発達理論 (cognitive developmental theory)
2. モラトリアム (moratorium)
3. 潜在 (成長) 曲線モデル (latent growth curve model)
4. 無条件の肯定的関心 (Unconditional Positive Regard)
5. あいまいな喪失 (Ambiguous Loss)
6. インターセクショナリティ (Intersectionality)

問題 3 日本の不登校の現状とそれに対する対応を複数の視点から述べなさい。

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

福祉臨床心理学

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 心理学において、人を「理解すること」と、人と「関わること」は、しばしば異なる営みとして語られる一方で、研究や実践においては、立場や方法によって、両者の位置づけや関係の捉え方は異なりうる。そこで、あなたが今後取り組みたいと考える心理学の研究や実践を想定し、「理解すること」と「関わること」はどのように異なり、またどのように結びついていると考えられるかについて、具体例を交えながら述べなさい。

問題2 次の用語の中から3つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した問題番号を明記のこと。

1. 認知発達理論 (cognitive developmental theory)
2. モラトリアム (moratorium)
3. 潜在 (成長) 曲線モデル (latent growth curve model)
4. 無条件の肯定的関心 (Unconditional Positive Regard)
5. あいまいな喪失 (Ambiguous Loss)
6. インターセクショナルリティ (Intersectionality)

問題3 社会的排除を経験した（している）クライアントへの心理支援の実践や研究において、なぜ心理支援者自身の批判的省察 (Critical Reflection) が重視されるのかについて、あなたの考えを述べなさい。

令和8（2026）年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

多元文化教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 AI 翻訳・通訳の普及により、外国語学習の必要がなくなるという意見があります。また、翻訳家の仕事がなくなると懸念する人たちもいます。あなたはこうした予想に同意しますか。理由を挙げて自分の考えを述べなさい。

問題2 次の問いの中から1つを選択して解答しなさい。選択した番号を明記のこと。

1. アイデンティティとコミュニケーションの関係について説明しなさい。
2. 言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションにおける誤解について、それぞれ例を挙げて説明しなさい。
3. 現代社会において、国境を越えて移動する人々が増えているのはなぜですか。また、移住者の増加はどのような課題を受入国にもたらしていますか。説明しなさい。
4. 外国に移住した家族には、「親子の役割逆転」が起こることがあります。これは、具体的にはどのような現象を指しますか。また、どんな問題があると考えられますか。論じなさい。

問題3 次の8つの用語のうち、3つを選んで説明しなさい。選択した番号を明記のこと。

1. アイデンティティ政治
2. オリエンタリズム
3. グローバリゼーション
4. 高文脈文化と低文脈文化
5. スティグマ
6. セミリングガル
7. ナショナリズム
8. 文化資本